

地域を活気づける春の祭

源右衛門祭に2万5000人が来場



▲5,000食を一度に作る事ができる直径2メートルの源右衛門鍋。迫力の大鍋の周りには人だかりが

市の中心を穏やかに流れる新川。昭和の時代まで大雨のたびに氾濫をくり返す“あばれ川”でした。江戸中期、私財を投げうって新川の開削を行ったのが染谷源右衛門。その偉業をたたえる源右衛門祭が、4月5日と6日、総合運動公園多目的広場で開催され、約2万5,000人が訪れました。祭のメインは市内産の食材を使い、「源右衛門鍋」で作る豚汁。埼玉県和光市でのニッポン全国鍋合戦で3年連続準優勝に輝いた「もちふた炙りチャーシューバージョンとん汁」も販売されました。「みんなに楽しんでもらい地域の活性化につながれば」と同実行委員会委員長の宮下さん。市内中学校吹奏楽部の演奏などイベントも多く行われ、桜舞う会場は賑わいました。

今号の紙面から

- ◆放置自転車をなくそう……2・3
- ◆がん検診・成人歯科健診を受けましょう……3
- ◆ごみの分け方・出し方……4・5
- ◆フリーマーケットを開催……5

台風災害特別給付金の申請受け付けは
 5月16日(金)まで

昨年10月に発生した台風26号で、浸水被害を受けた世帯を対象とした台風災害特別給付金申請の受け付けは、5月16日(金)までです。「自分は給付対象になるのか」とどのような書類を添付すればよいかなどの相談も受け付けています。

※給付金申請の詳細は、広報やちよ3月15日号または市ホームページをご覧ください


▼問い合わせ 〒276-1004 萱田町596-15 台風災害特別給付金グループ(下水道局内) ☎(482)0901-904

西八千代調理場を見学しませんか

八千代市学校給食センター西八千代調理場は、見て、聞いて、体験できる調理場です。見学コースでは調理をしている様子を見ることができ、体験コーナーではエアシャワーの体験や実物大の釜に触れることができます。希望者には食育ミニ講習会も行います。

▼見学日 毎月第2・第4火曜日 ▼内容/時間 ①調理/午前9時から ②配缶・配送/午前10時30分から ③食器具などの洗浄/午後1時30分から ▼対象 市内在住の人、市内で活動する団体 ▼定員・申し込み 各回先着20人。電話で予約し、所定の申請書を提出してください。詳しくは、西八千代調理場 ☎(406)5621へ

八千代市子ども憲章



- 自然** 私たちは、八千代市のシンボル新川を守りつづけながら、ゴミのない自然の豊かなきれいなまちをつくっていきます。
- 夢** 私たちは、自分の夢に向かって、共に語りあい励ましあいながら前進するため日々努力していきます。
- 命** 私たちは、明るく健康な毎日を送れるように心がけ、両親から与えられたかけがえない命と、地球すべての命を大切にしていきます。
- 思いやり** 私たちは、いつも相手の気持ちを考える心を持ち、仲間と協力しあい助けあっています。
- 礼儀** 私たちは、だれとでも明るいあいさつをかわし、たがいにマナーを守って、気持ちよくふれあっています。
- 文化** 私たちは、八千代市の文化や伝統を大切にし、さらに、世界の仲間たちとの交流を深めることで新しい文化をつくっていきます。

2001年1月1日制定